

第三次計画の評価

第二次宇部市健康づくり計画でアクションプランで取り組みを行った9つの分野について、計画策定時(平成28年度)と最終評価時(令和2年度)で比較した評価結果をみると、32項目のうち、目標達成と順調な改善をあわせて11項目は成果がみられたものの、10項目は大きな改善がなく、9項目は低下・悪化しました(2項目は評価困難・保留・廃止)。

第三次宇部市健康づくり計画で取り組んだ9つの分野

分野	行動目標
1 身体活動及び運動	○自分にあった運動量を意識して、運動を日常生活の中に取り入れよう
2 栄養及び食生活	○もっと野菜を食べよう ○適塩(減塩)を意識しよう ○家族や友人等と食事をする機会を増やそう ○早寝、早起き、朝ごはんを習慣づけよう ○食品表示を見て、食品を選ぼう ○郷土料理を伝えていこう
3 心の健康づくり	○ストレス対処法と相談相手を見つけよう ○交流の輪を広げ、身近な場所で支えあいのネットワークをつくろう ○心身の不調に気づき相談してみよう、必要な場合は専門機関につなごう
4 歯及び口腔	○1日1回、丁寧な歯みがきを習慣づけよう ○よく噛んで食べよう ○1年に1回は歯の検診を受けよう
5 がん検診、健康診断、保健指導	○がん検診・健康診断 胃・肺・大腸がん検診及び健康診断を1年に1回(乳がん・子宮がん検診は2年に1回)、受けよう ○保健指導 生活習慣の確認・改善のために保健指導を活用しよう
6 たばこ、アルコール及び薬物	○受動喫煙の害から体を守ろう ○適正な飲酒量を心がけよう ○危険な薬物を使ってはいけない理由を知り、誘われても絶対に断ろう
7 地域資源を活用した健康づくり	○地域資源を活用し、地域の健康づくりを進めよう
8 健康づくりに配慮したまちづくり	○健康づくりが進むための環境整備 ○健康に関する情報を発信し、キャッチしよう ○身近な場所に誘い合い出ていこう ○人が集まる場所を禁煙にしよう ○食の安心・安全に関心を持とう
9 人材の育成及び活用	○持っている能力を生かすために、一歩踏み出そう

項目ごとの評価区分

- 評価については、目標到達に向けて、順調に改善しているか、大幅に遅れているか等を簡潔に記載したうえで、以下のとおり、a、b、c、d、eの5段階で評価

評価区分表

評価区分	評価	基準
a	目標到達	目標に到達している
b	順調に改善	目標に向けて順調に改善している
c	改善ペース小・変化なし	目標到達ペースを下回っている（改善率±50%以下）
d	悪化	目標到達ペースから大幅に遅れている
e	評価困難・保留・廃止	設定した指標又は把握方法が異なるため評価困難

成果指標の達成状況

下線は、事前送付資料からの変更箇所

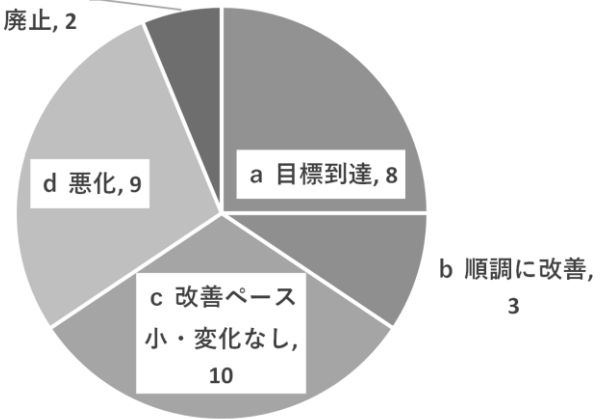
分野	成果指標	策定時 (H28)	現状値	目標値	達成度
1 身体活動及び運動	体を動かすことを心がけている人の割合	79%	78.0%	84%	c
	プラス10で健康寿命を延ばすことを知っている・聞いたことがある人の割合	32%	27.4%	60%	c
	1日10分意識的に体を動かす人の割合 (参考値:運動習慣のある人(30分週2回の運動を1年以上)の割合)	—	<u>—</u> (34.4%)	60%	<u>e</u> (評価困難)
	週1回以上ウォーキングやスポーツなどの運動をする人の割合	43%	48.7%	60%	c
2 栄養及び食生活	野菜を食べることをいつも心がける人の割合	67%	58.4%	72%	d
	塩分の多い料理を控えることをいつも心がける人の割合	41%	36.2%	46%	d
	家族が全員そろって食事をする機会が、週2回以上の人(小学1年生保護者)の割合	86%	<u>90.3</u>	91%	<u>b</u>
	毎日朝ごはんを食べる人の割合(中学2年生)	84%	<u>84.9%</u>	89%	<u>c</u>
	食品の安全性を意識し、食品を選ぶ人の割合	87%	78.4%	92%	d
3 心の健康づくり	心の悩みについての相談場所がどこか知っている人の割合	50%	50.8%	55%	c
	心や人間関係の悩みについて相談する人がいる割合	77%	74.2%	82%	d
	一日に家族以外の人と30分以上話す人の割合	61%	54.2%	66%	d
	自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数)を減らす	19.35	<u>15.83</u>	減少	<u>a</u>
4 歯及び口腔	丁寧な歯みがきをする割合(小学4年生)	41%	<u>50.8%</u>	46%	<u>a</u>
	ゆっくりとよく噛んで食事をする人の割合(小学4年生)	58%	<u>65.4%</u>	63%	<u>a</u>
	過去1年間に歯の検診を受けた人の割合	58%	55.4%	63%	d
5 がん検診、健康診断、保健指導	過去1年間に胃・肺・大腸がん検診の全てを受けた人の割合	18%	13.0%	23%	d
	過去2年間に乳がん・子宮がん検診の両方を受けた人の割合	23%	24.4%	28%	c
	過去1年間に健康診断(総合健診・人間ドック)を受けた人の割合	69%	66.7%	74%	c
	特定保健指導(国民健康保険)の実施率(動機づけ支援)	19%	17.4%	24%	d
6 たばこ、アルコール及び薬物	ショッピングモールや飲食店での施設内禁煙を実施している割合	42%	<u>59.4%</u>	47%	<u>a</u>
	妊婦のいる家族が室内でたばこを吸っている割合	8%	<u>4.6%</u>	0%	<u>c</u>
	ほぼ毎日飲酒する人のうち、適量以上飲んでいる人の割合	39%	10.4%	34%	a
	大麻・覚せい剤・合成麻薬・危険ドラッグなどの薬物を使ってはいけない理由を「わからない」と回答する中学生の割合	2%	<u>2%</u>	0%	<u>c</u>
7 地域資源を活用した健康づくり	健康づくりパートナー認定件数	1件	18件	10件	a
	健康ビジネス創出件数	1件	7件	10件	b

分野	成果指標	策定時 (H28)	現状値	目標値	達成度
8 健康づくりに 配慮したまち づくり	健康運動プログラム認証件数	2 件	2 件	15 件	c
	一日に家族以外の人と30分以上話を する人の割合(再掲)	61%	54.2%	70%	d
	ショッピングモールや飲食店での施設 内禁煙を実施している割合(再掲)	42%	<u>59.4%</u>	47%	<u>a</u>
	学校給食で使用する地元食材の使用割 合(金額ベース)	33%	49.1%	40%	a
	ぶちいいね!ヘルシーメニュー認証件 数(累計)	15 件	47 件	55 件	b
9 人材の育成及 び活用	健康まちづくりサポーター登録者数 (参考値:健康サポーターと健幸アンバ サダーの登録者数)	41 人	<u>604 人</u>	50 人	<u>e</u> (<u>廃止</u>)

評価区分別集計結果

評価区分	評価	項目数
a	目標到達	8 項目
b	順調に改善	3 項目
c	改善ペース小・変化なし	10 項目
d	悪化	9 項目
e	評価困難・保留・廃止	2 項目
計	—	32 項目

e 評価困難・
保留・廃止, 2



分野別達成状況

分野	a	b	c	d	e
1 身体活動及び運動			75%		25%
2 栄養及び食生活		20%	20%	60%	
3 心の健康づくり	25%		25%	50%	
4 歯及び口腔	67%			33%	
5 がん検診、健康診断、保健指導			50%	50%	
6 たばこ、アルコール及び薬物	50%		50%		
7 地域資源を活用した健康づくり	50%	50%			
8 健康づくりに配慮したまちづくり	40%	20%	20%	20%	
9 人材の育成及び活用					100%